

日時：令和7年5月14日（水） 10：00～12：00

会場：浦和別所小学校 東校舎4階 多目的室東

1 開会のことば（教頭）

2 校長あいさつ

3 学校運営協議会（進行：教頭）

① さいたま市学校運営協議会・協議会規則について（教頭）

② 学校運営協議会委員委嘱・任命（校長）

③ 会長・副会長選出

④ 会長あいさつ

地域に恵まれた、落ち着いた小学校である。子どもの育成に関わる組織のひとつである育成会活動も充実している。これからも地域に誇れる小学校づくりのために、よりよい地域のコミュニティ・スクールづくりを目指す。

⑤ UBコミュニティ概要説明（学校地域連携コーディネーター）

学校運営協議会で協議したことを、すくさぽ浦和別所において具現化し、様々な取組を実施する組織である。今年度は、組織図に中学校との連携事業として、あいさつ運動を明記した。

校長：本校コミュニティ・スクールでは、学校運営協議会の協議をすくさぽ浦和別所の活動に落とし込むことができ、協働活動との一体的推進が実現している。その功績に対して、昨年度文部科学大臣賞表彰を受賞することができた。すくさぽ浦和別所の活動に携わる、保護者や地域の方々の受賞と認識している。

⑥ 令和7年度「学校運営に関する基本的な方針」について

(1) 学校経営計画に関すること（校長）

目指す学校像「保護者・地域と絆を深め、親しまれ、信頼される学校」の実現に向けて、重点目標達成のための方策について、学校自己評価システムシートを活用して説明した。

○学びの質の向上に関する取組

○子どもの発達や、心のサポートに関する取組

○地域とともにある学校づくりに関する取組

○教育環境の整備に関する取組

○教職員のキャリア形成に関する取組

(2) 教育課程の編成に関すること（教務主任）

「さいたま市小・中一貫教育」による教育の質の向上の取組について

○カリキュラムについて

○教科担任制について

○「つぼみの日」について

(3) 組織の編成に関すること（校長）

・教職員数が84名となった。

(4) 予算の執行に関すること（事務）

・令和6年度は適正に予算を執行することができた。執行率99%。

・令和7年度も事業ごとに予算を配当。

今年度も子どもたちの教育、安全のために執行していく。

(5) 施設及び設備の管理に関すること。(教頭)

- ・1階ピロティ屋外排水管詰まり他3項目の改修を要望中。

以上、さいたま市教育委員会規則第1号 さいたま市学校運営協議会規則 第5条学校運営に関する基本的な方針に関する(1)～(5)について校長が説明し、すべて承認を得た。

5 すくさぼ浦和別所(S S N)の活動について(学校地域連携コーディネーター)

① 令和6年度活動報告

- ・昨年度も多くのボランティアが参加し、充実した活動を推進することができた。

② 令和7年度活動計画

- ・4月にボランティア活動登録者を募集。今年度も多くの登録者があった。
- ・特に子どもと関わる学習支援ボランティアは人気があり、多くの方が登録している。すくさぼボランティア活動は、自分の子どもだけではなく別所小の子どもたちのサポートであることをスタンスとしており、理解してもらっている。
- ・「モーニング・サポーター」の活動は、学期始めに限定した活動だったが、通年の活動となり、GW明けから落ち着かない児童も増えてきた中で、大変助かっている。
- ・すくさぼ運営委員会を設置し、「すくさぼサロン」の企画、運営を担っている。2月に開催した、新入学児童保護者対象のサロンは大変好評だったので、今年度も実施予定である。

③ 令和7年度地域連携授業について

- ・今年度も全学年の授業にボランティアや地域人材・資源との協働授業を実施予定である。
- ・今後、公民館の社会教育とコラボしていきたい。

④ 児童との協働活動について

「自分たちが暮らす地域の安全について考える」をテーマとして、安全委員会の児童、すくさぼ浦和別所運営委員、子どもひなん所110番の家、防犯ボランティアとの協働活動を推進する。また、年11回の委員会活動を通して、地域ぐるみでの安全活動を考えるとともに、子どもたちの安全を支援する「子どもひなん所110番の家」について理解を深めるための取組等を第2回学校運営協議会の熟議を活用して、学校運営協議会委員と協議する予定である。

6 熟議(教頭)

テーマ「児童・生徒と地域の協働による安全活動」について

第2回の熟議の話し合いまでに、それぞれの所属している団体で、実践可能な取組等を考えてきて欲しい。

(各委員から)

副会長：小学校入学への不安を無くすために、保幼小連携の取組を実施して欲しい。

委員：「すくさぼサロン」は地域の方々との交流もできる場所。地域の人材による取組も実施して欲しい。育成会との連携も深めていきたい。

浦和別所小のSola るーむはどこにあるのか。 →西校舎2階の静養室、教育相談室。

委員：公民館では、中学生ボランティアの受け入れをしている。

委員：学童では30人の1年生を受け入れている。路上でのキックボードが多く、とても危険。公園で木登りをしている児童も多く、その都度注意している。

子ども実行委員主催の8月の夏祭りの準備に取り掛かっている。

委員：別所第2自治会では、夏休みのラジオ体操、秋のふれあい祭りを企画している。

モーニング・サポーターの活動を通して、子どもたちから声をかけてもらっている。

委員：子どもの自主性を育む環境が整っている。

委員：保護者目線での意見を述べていきたい。中学生の子どもがいるので、中学校に向けての取組についても提案していきたい。PTAの別所小まつりを10月4日（土）に開催するので、みなさまの協力をお願いしたい。

委員：企業ができることとして、2年生の町探検の協力、金融経済教育の提供がある。

7 事務連絡（日程等について）

- ・令和7年10月29日（水）PM 第2回学校運営協議会 安全委員会の児童と熟議
- ・令和8年 2月 6日（金）AM 第3回学校運営協議会 安全委員会の児童と交流給食

8 閉会のことば（教頭）

9 授業参観